

広島県無形民俗文化財

説教源氏節人形芝居

眺楽座



石井常右衛門
「高尾頼みの段」

独特の語り・三味線に合わせて「でこ」と呼ばれる人形を操る人形芝居を今年も上演します。人形操作や、20通りにも舞台を変化させる「はったんがえし」をご覧ください。終演後、普段は見ることのできない人形芝居の舞台裏を公開します！（申込不要）



2022年1月30日(日) 13:00 開演【12:15 開場】

はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ 小ホール

全席指定(税込)

一般 500円 高校生以下 300円

※ポイント5%付与

※3歳未満のお子さまの入場はご遠慮ください

※チケットはウッドワンさくらびあ事務室
ウッドワンさくらびあオンラインチケットのみで販売
※新型コロナウイルス感染症防止へのご協力をお願いします。

◆チケット発売日◆
会員：12月11日(土)
一般：12月18日(土)

説教源氏節

江戸浄瑠璃・新内に説教源氏節を加味し、天保7(1836)年頃大阪で生まれ全国に伝わったが、現在は廿日市市の眺楽座と名古屋近郊の甚目寺の2箇所でのみ継承されている。

眺楽座

明治16~17(1883~84)年頃から説教源氏節を継承、現在に至る。昭和50年に県の無形民俗文化財に指定、平成12年に文部大臣表彰、平成16年サントリー地域文化賞受賞。

◆主催 (公財)廿日市市芸術文化振興事業団

◆お問合せ はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあ TEL 0829-20-0111